



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社ミマキエンジニアリング
 コード番号 6638 URL <http://ir.mimaki.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 和明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 三宅 洋

TEL 0268-80-0058

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	38,231	8.8	1,736	8.8	1,549	12.1	1,284	61.2
29年3月期第3四半期	35,125	2.3	1,595	36.4	1,382	35.8	796	28.8

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,787百万円 (80.7%) 29年3月期第3四半期 989百万円 (48.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	42.76	
29年3月期第3四半期	26.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	53,124	17,763	33.0
29年3月期	49,207	16,049	32.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 17,537百万円 29年3月期 16,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		5.00		5.00	10.00
30年3月期		5.00			
30年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,150	7.9	2,350	14.7	2,000	14.5	1,550	24.0	51.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	32,040,000 株	29年3月期	32,040,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	1,999,790 株	29年3月期	1,999,790 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	30,040,210 株	29年3月期3Q	30,311,308 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、一部で地政学リスクが依然くすぶっているものの、政局の落ち着きと堅調な金融市場のもとで先進諸国、新興市場諸国とも総じて好調に推移いたしました。しかしながら、今後につきましては各国政策の内向き化や欧米における金融緩和と政策の転換等の不安要素もあり、必ずしも楽観視できない状況であります。国内経済につきましても、人手不足が深刻化しつつあるものの、内外需要の高まりで企業業績は改善し、堅調な設備投資・個人消費と併せて緩やかな景気拡大が続いております。為替動向についても安定した円安局面が続く、海外販売比率の高い製造業にとって良好な事業環境となっております。

このような状況の中、当社グループは年商1000億円のグローバル企業を目標に据えた施策を着実に前進させております。

まずは、戦略的新製品の上市であります。UV硬化インクを搭載し、プリントとカットを1台で行うことのできるサイングラフィックス市場(SG市場)向けのプリンタUCJV300-160/UCJV150-160と、1000万色以上のフルカラー造形を実現するUV硬化インクジェット方式3Dプリンタ3DUJ-553を11月に販売開始いたしました。これらの新製品は、当社グループの中長期にわたる業績に大きく貢献することを想定しております。

二つ目は、テキスタイル・アパレル市場(TA市場)向けデジタルプリントの前後処理装置(コーティング機・蒸し機・洗い機等)に関するノウハウを、M&Aにより取得する契約を締結したことであります(平成29年12月1日付「オーストラリアRimslow Global Pty. Ltd.社の事業取得に関するお知らせ」ご参照)。これによりTA市場のデジタルプリント工程全体において対応が可能となり、TA市場での販売拡大につなげてまいります。

三つ目は、国内15番目の販売拠点となる北関東営業所を10月に開設したことであります。今後もショールーム機能を備えた国内外の拠点を増やすことで、より地域に密着した販売・サービス体制の拡充を図ってまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は382億31百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益は17億36百万円(同8.8%増)、経常利益は15億49百万円(同12.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億84百万円(同61.2%増)となりました。

なお、当第3四半期における主要な為替レート(平成29年4月～平成29年12月の平均レート)は、1米ドル＝111.71円(前年同期106.67円)、1ユーロ＝128.53円(前年同期118.08円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメントの利益につきましては、セグメント間取引消去の影響により四半期連結損益計算書の営業利益から乖離してしまうため、記載を省略しております。

(日本・アジア・オセアニア)

日本・アジア・オセアニアにおける売上高は161億17百万円(前年同期比1.0%増)であります。中国の売上高が前年同期を下回りましたが、国内を含むその他エリアでカバーし、全体では前年同期を上回っております。

(北・中南米)

北米・中南米における売上高は87億79百万円(同14.2%増)であります。円安ドル高で円貨ベースの売上高が底上げされましたが、現地通貨(ドル等)ベースでも前年同期を上回っております。

(欧州・中東・アフリカ)

欧州・中東・アフリカにおける売上高は133億34百万円(同16.1%増)であります。円安ユーロ高で円貨ベースの売上高は底上げされましたが、現地通貨(ユーロ)ベースでも前年同期を上回っております。

当第3四半期連結累計期間における市場別の売上高は以下のとおりであります。

	売上高(千円)	構成比率(%)	対前期増減率(%)
SG市場向け	16,175,283	42.3	4.7
IP市場向け	12,578,742	32.9	7.0
TA市場向け	4,413,906	11.6	8.3
その他	5,063,407	13.2	31.7
合計	38,231,340	100.0	8.8

また、当第3四半期連結累計期間における品目別の売上高は以下のとおりであります。

	売上高(千円)	構成比率(%)	対前期増減率(%)
製品本体	17,959,270	47.0	2.3
インク	13,249,491	34.7	13.0
その他	7,022,578	18.3	20.2
合計	38,231,340	100.0	8.8

(SG市場向け)

エントリーモデルの主力製品におきまして、競争環境の激化で製品本体の売上高が減少しておりますが、インクやメディア等の消耗品関連では前年同期を大きく上回る売上高を確保しております。その結果、売上高は161億75百万円(前年同期比4.7%増)となっております。

(IP市場向け)

平成28年10月に発売した小型フラットベッドタイプの新型製品の販売台数が大きく増加したほか、インクやオプション関連の売上高も大幅に増加しております。その結果、売上高は125億78百万円(同7.0%増)となっております。

(TA市場向け)

昇華転写方式で一過的な品質問題が発生し、エントリーモデルタイプの製品本体の売上高は前年同期並みに留まりましたが、インクや前後処理関連の売上高は拡大しております。その結果、売上高は44億13百万円(同8.3%増)となっております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年8月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,054,884	10,558,707
受取手形及び売掛金	8,493,326	8,710,979
商品及び製品	10,498,680	12,131,385
仕掛品	548,187	605,949
原材料及び貯蔵品	3,876,383	4,176,956
繰延税金資産	887,346	1,291,567
その他	2,066,389	2,245,634
貸倒引当金	△234,917	△198,882
流動資産合計	36,190,281	39,522,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,786,916	3,989,420
土地	2,799,264	2,799,435
その他(純額)	2,756,107	2,689,258
有形固定資産合計	9,342,289	9,478,114
無形固定資産		
のれん	1,470,247	1,475,349
その他	630,761	1,003,038
無形固定資産合計	2,101,008	2,478,387
投資その他の資産		
繰延税金資産	231,338	300,455
その他	1,501,627	1,568,930
貸倒引当金	△158,991	△223,961
投資その他の資産合計	1,573,975	1,645,424
固定資産合計	13,017,272	13,601,927
資産合計	49,207,554	53,124,226
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,622,288	3,872,898
電子記録債務	3,747,459	4,117,280
短期借入金	6,917,376	7,167,550
1年内返済予定の長期借入金	2,882,684	3,441,835
未払法人税等	299,105	518,134
賞与引当金	670,203	393,144
役員賞与引当金	32,703	24,057
製品保証引当金	470,168	908,906
その他	4,270,630	4,397,880
流動負債合計	22,912,620	24,841,688
固定負債		
長期借入金	9,492,384	9,778,144
リース債務	150,802	103,145
繰延税金負債	13,835	13,925
退職給付に係る負債	450,455	484,176
資産除去債務	52,870	53,350
その他	85,364	86,713
固定負債合計	10,245,712	10,519,456
負債合計	33,158,333	35,361,144

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,357,456	4,357,456
資本剰余金	4,269,686	4,269,686
利益剰余金	8,746,923	9,731,127
自己株式	△804,308	△804,308
株主資本合計	16,569,757	17,553,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,603	8,070
為替換算調整勘定	△551,924	△40,894
退職給付に係る調整累計額	25,783	16,479
その他の包括利益累計額合計	△520,536	△16,344
非支配株主持分	-	225,464
純資産合計	16,049,220	17,763,081
負債純資産合計	49,207,554	53,124,226

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	35,125,191	38,231,340
売上原価	19,384,765	20,013,789
売上総利益	15,740,425	18,217,550
販売費及び一般管理費	14,144,941	16,481,106
営業利益	1,595,484	1,736,444
営業外収益		
受取利息	40,191	34,470
受取配当金	750	700
受取保険金	16,447	5,556
保険戻戻金	14,862	25,217
その他	39,361	33,408
営業外収益合計	111,612	99,353
営業外費用		
支払利息	107,650	130,781
売上割引	83,386	68,486
為替差損	105,219	54,576
持分法による投資損失	7,023	12,435
その他	21,494	20,160
営業外費用合計	324,775	286,439
経常利益	1,382,321	1,549,358
特別利益		
固定資産売却益	20,995	24,422
特別利益合計	20,995	24,422
特別損失		
固定資産売却損	1,564	765
特別損失合計	1,564	765
税金等調整前四半期純利益	1,401,753	1,573,015
法人税、住民税及び事業税	308,100	765,015
法人税等調整額	296,712	△463,451
法人税等合計	604,813	301,564
四半期純利益	796,939	1,271,450
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△13,155
親会社株主に帰属する四半期純利益	796,939	1,284,606

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	796,939	1,271,450
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,031	2,466
為替換算調整勘定	173,480	525,422
持分法適用会社に対する持分相当額	17,573	△2,267
退職給付に係る調整額	△6,730	△9,304
その他の包括利益合計	192,355	516,316
四半期包括利益	989,294	1,787,767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	989,294	1,788,798
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1,031

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、第1四半期連結会計期間において、Mimaki Bompan Textile S.r.lを新たに設立したため、連結の範囲に含めております